

2024年2月7日

今月のひとこと

## 【Vol.254】 今月のひとこと

今月の  
ひとこと

岡本 和久 CFA FIWA®

## 10年前の相場川柳が示唆すること

お正月もアツという間に過ぎ去った感じですがみなさま、いかがお過ごしでしょうか。以下はインベストライフの読者の方が寄せてくださった相場川柳です。

○コツコツと 地味な積み立て 実を結ぶ

○暴落も 良い思い出で 年を終え

○あの時に 買えばよかった 上げ相場

さすが、順調に値上りした2023年を題材にした川柳だと思ってしまうでしょう。でも、これは2014年1月号に掲載した読者の投稿川柳なのです。投稿作品のすべては本号の「インベストライフ・アーカイブより」で紹介していますのでそちらをご覧ください。

今から10年前の読者投稿ということは当然、2013年の相場展開を前提にした川柳です。では2013年、マーケットはどんな状態だったか……。ちょっと調べてみました。

そのころがどんな状態だったかというのと、2009年の2月にバブル崩壊後の安値、7021まで下げ、その後、2011年には円が1ドル75円という最高値をつけ、同年、東日本大震災が起きました。そして安倍政権が誕生し、景気回復期待が高まります。2013年にアベノミクス「日本再興戦略 三本の矢政策」が始まったのです。日経平均も2013年初は11,138円でしたが年末には14,914円まで34%上昇しました。そういう意味ではちょっと30%の上昇をした昨年の相場環境とも似ていた時期です。

その後もいろいろとありました。2014年には消費税が8%へ引き上げ、2016年には熊本地域に大地震、2019年には消費税が10%へ、そしてコロナ禍が始まったのもこの年です。2021年には東京オリンピック、翌22年にはロシアがウクライナに侵攻。初めてテレビで戦争というものを見て衝撃を受けた若い世代も多かったようです。同年に岸田首相が資産所得倍増プランを発表、昨年は資産運用立国が叫ばれるようになりました。新型NISAの枠組みも投資意欲を高めました。一方でハマスによるイスラエル攻撃などさらに世界が不安定になる状況も続いています。

私は過去150年の株価の動きから見て、日本が新たな黎明期に入りつつあるのではないかと考えています。第一期が明治維新から終戦まで、そして、第二期がほぼ終戦から2012年頃まで、この2つのサイクルの株価の動きに似ています。そして2010年頃から第三のステージに入っているのではないかと思います。そういえば20

プライマー・初版印刷

の流行語大賞は「維新」でした。何か新しい時代の到来の予感を感じさせる言葉です。昨年、2023年は「アレ」、38年ぶりに阪神を優勝に導いた岡田監督のことばです。

日本は揺籃期から成長期へ入るきっかけを待っているのかもしれませんが。キーワードは「危機感」だと思っています。さまざまな危機で国民が目覚め自らの力で国を良くしていこうという意志の高まりの基に行動を起こすことが必要だと思います。ちなみに2014年の株式市場はどうだったかということと+8%でした。さて今年はどうなるか、日本市場も史上最高値から35年ぶりの「アレ」になるか。淡い初夢にならないことを期待します。

(岡本和久筆)



## FIWA®からのお知らせ・セミナー予定

### 第221回 FIWA®マンスリー・セミナー

開催形式： On Line

担当： 赤堀薫里

日時： 2月18日(日) 12:30～15:30

講演・講師：

①岡本 和久 「名著読み解きシリーズ『テンブルトン・タッチ』を読み解く」

②特定非営利活動法人テラ・ルネッサンス 創設者・理事 鬼丸 昌也氏

「「すべての生命が安心して生活できる社会（世界平和）の実現」を目指して ～国際協力NGOが教育活動に取り組み始めた理由～」

備考： お申込みは開催日の三週間前より以下のサイトにて承ります

<https://happymoney.stores.jp/>

参加費： 3,300円

### 第222回 FIWA®マンスリー・セミナー

開催形式： On Line

担当： 赤堀薫里

日時： 3月17日(日) 12:30～15:30

講演・講師：

①岡本 和久 「ライフプランの作り方」

②投信・資産運用ご意見番、レジェンド 吉野 永之助氏

「日本の資産運用業界にもの申す（仮）」

備考： お申込みは開催日の三週間前より以下のサイトにて承ります

<https://happymoney.stores.jp/>

参加費： 3,300円

#### 第223回 FIWA®マンスリー・セミナー

開催形式： On Line

担当： 赤堀薫里

日時： 4月21日(日) 12:30～15:30

講演・講師：

①岡本 和久 「名著読み解きシリーズ『インサイド/バンガード』を読み解く」

②明治大学商学部教授 I-OWA社長 三和 裕美子氏

「未定」

備考： お申込みは開催日の三週間前より以下のサイトにて承ります

<https://happymoney.stores.jp/>

参加費： 3,300円

---

#### FIWA presents 「FIWAみんなのお金チャンネル (YouTube)」 配信中

岡本和久のDIY資産運用講座など過去、現在の動画をご覧ください。

<https://www.youtube.com/@fiwa8445>



#### FIWA presents 「マネーマネーマネーfor you」 開催中

金融商品の販売にかかわらない独立系アドバイザーが集まってNPO法人みんなのお金のアドバイザー協会（FIWA）で、新しくポッドキャスト配信を始めました。ポッドキャストとは、後からいつでも聞くことができるラジオのようなものです。今後はFIWA会員のゲストトークも予定しています。



パーソナリティは小屋と、キャサリンとナンシーの3人が務めています。お金に関するさまざまな気になることを楽しく語っています。40代の子育て中の3人が幅広くFIWAのことを知ってもらうために、頑張りたいと思います。よろしく願いいたします。



マネーマネーマネーfor you



今月号の記事をすべてダウンロード

このページを印刷する

カテゴリー

今月のひとこと

タグ

【Vol.254】 2024年02月15日発行



2024年2月7日

FIWAマンスリー・セミナー講演 1

## 【Vol.254】FIWAマンスリー・セミナー講演より（講演1）

### 長期投資家からみた新しい尺度

代表取締役社長 兼 最高運用責任者

伊井 哲朗氏

レポーター：赤堀 薫里

#### 伊井 哲朗氏 プロフィール

山一証券入社後、主に営業企画部に在籍し営業戦略を担当。その後、メリルリンチ日本証券（現三菱UFJモルガン・スタンレー証券）の設立に参画し約10年在籍。コモンズ投信創業と共に現職。2012年7月から最高運用責任者兼務。同社は、骨太な長期投資家として特色がありコモンズ30ファンドは、アワード受賞多数、つみたてNISA対象ファンドにもなる。上場株のインパクトファンドも手掛ける。BSテレビ東京「日経プラス9」レギュラーコメンテーターを務めるなどメディア出演多数。



長期投資家からみた新しい投資尺度は、この15年間時代とともにだいぶ変わってきました。これまでのリスクとリターンの最適な組み合わせを考えるとといった投資の世界から、リスクとリターンにプラスして社会的なリターンを考えるとという3つ目の新しい投資の軸が出てきています。

温暖化問題に代表される環境問題、SDGsに対する取り組みは、従来は政府や国際機関、あるいはNGOといったセクターが取り組んでいました。しかしこれは、すべての企業や人類が一緒に取り組まないと解決できないので、金融も企業も含めて取り組みをする。その取り組みに対してどのように企業価値として評価するのが、新しい投資尺度になってきていると思います。

ここで、「インデックス投資はいい投資か？」という問いに対して、インデックスがいいのかアクティブがいいのかという議論はORではなくてANDの話だとずっと思っています。アクティブファンドが、しっかり目利きをして企業の価値を株価としてつけていくということがあって初めてインデックス投資のパフォーマンスも上がります。つまりどちらも実は大事なのです。インデックス投資の時に、一つの問いを立てた上で、それでも自分はインデックスがいいということであれば、インデックス投資がいいのではないかなと思っています。

SDGsは、国連で採択されたさまざまな地球環境を含めた課題を解決していこうと目標が定められています。しかし、それに対する金融機関の取り組みは、ESG的な投資、あるいはサステナブルファイナンス、インパクトファイナンスといったような形で間接金融、直接金融含めてそういったものを考慮しようとなってきました。

ESGと言ったときに、投資家がどのように捉えるのか。いわゆる株価だけで判断をする。昨日すごく株価下がったので、2、3日しか経っていないけど売ろうかという投資家からすると、ESGは全く要素として投資の観点に入ってきません。主には、もうすぐ発表になる四半期の財務データが決算の時にどれぐらい跳ねるのか、跳ねないの

ファイナンス・戦略顧問

というようなところに関心が高くなります。

我々のように30年目線で投資をする場合は、このような社会課題もしっかり考慮したビジネスをやっているのかどうか、長期で持続的な企業価値を高めていくと考えています。そのため、別にESGファンドということではなく、長期投資家はこの非財務のESGの情報を自ずと尺度に取り入れた企業価値の判断をしていると思います。

投資の世界では、インベストメントという投資をする部分と、特にESG投資家はダイベストメントといったものを決めるケースが非常に多い。ダイベストメントの事例として、CO2を出しまくるところや、武器の製造をする企業、タバコの製造、人権問題があるといったところには投資をしません、ということを決めることが実は多いのです。

例えば日本の公的年金に次ぐ規模のノルウェーの公的年金は、既に2015年から石炭関連の株式はすべて売却する方針ということになっていました。

また、日本のビール会社の麒麟ビールを傘下に持つ麒麟ホールディングスさんが、ミャンマーの地元の企業と合併で会社を作りました。しかし、ミャンマーでクーデターが起こり、実は麒麟ビールと一緒にジョイントベンチャーで作った合併会社が軍事政権に非常に近い企業だったということがわかりました。ノルウェーの公的年金からは、『このままだったら、麒麟ビールの麒麟ホールディングの株は売るかもしれませんよ』と警告が出ました。

麒麟ホールディングスでは、かなりいろんな議論があったと思いますが、結果的にミャンマーから撤退することが発表になり、実行されています。

「誰が株主なのか？」は、その時代ごとに株式市場に反映します。このような投資家が増えてくることで企業は要求されるので、企業側が十分考慮した上で対応していくことになります。

オランダの年金も同じようにCO2の排出、実質総量としてはゼロにしていけます。ブラックロックも同じようなスタンスです。フランスの運用会社も、CO2含めて武器の製造や、煙草に関する会社も投資対象としません、ということを発表しています。ただし、こういった投資もなかなか難しいところがあります。

ロシアがウクライナに侵攻した時に、先進国はロシアに対して経済制裁を行うということで、政府と企業もそれに準ずることになりましたが、「ロシアで働いている従業員たちはすぐ解雇しないといけないのか？」ということが企業側に突きつけられました。

そういった意味ではESG的な判断は、金融機関側も難しいところがあります。新しい投資の基準として、今、コモンズでは「自分にも社会にもいい投資」という言い方をしています。長期で考えた投資をずっとやってきているので、ESG的なところもちろん取り入れていますし、機関投資家関係ですがインパクト投資も始めています。

こういった投資を通じて社会課題を少しでも減らしていくことに力を入れています。それでも経済的なリターンとは全く結びつかない社会課題については寄付でしか対応ができないので、長期投資から始まって寄付までを一気通貫で行うということをしながらか、自分にとっても、家族にとっても、社会にとっても、いい投資という流れをしっかりと幹を太くしていきたいと我々は思っています。

講演では30年目線の長期投資をしようとして15年前に創業されたコモンズ投信のミッションや、寄付を通じて社会課題を解決するプログラムについて、また、新しい投資尺度を取り入れる重要性など、コモンズ投信の世界観をお話いただきました。

（文責 FIWA®）

## Free Discussion

**岩城** | 従業員のエンゲージメントの一つの重要な要素であり、資産所得倍増プランの第4の柱に、雇用者に対する資産形成の強化がありますので、質問させてください。

この背景には、少子高齢化による老齢年金の所得代替率の低下があり、企業年金の重要性がますます増していくということがあると思います。金融事業者の改革や努力は必須ですが、企業も従業員に対してこの資産運用、資産形成の支援や、その運用担当者のスキル向上などを積極的に行っていくことで従業員の経済的自由を実現するという社会的責任を果たしていくべきだと思っています。

しかし、大企業であっても、このような意識を持っているところがすごく少ないように感じますし、非常に保守的な印象を持っています。保守的とは、例えば確定給付年金でいう目標とする利回りが低いというだけでなく、コストが非公開だったり、投資教育や、運用担当者の知識が不足しているため金融機関に丸投げをしていることです。日米の法律の差もあると思いますが、アメリカはもっと本気で資産運用力の向上に取り組んでいると思います。

伊井さんはいろいろ企業の経営者の方とも対話をされているので、そのあたりでお感じになられることと、伊井さんご自身がどのように考えていらっしゃるか、伺いたいです。

**伊井** | 今すごく大事な論点の一つです。まず、人的資本開示みたいな話も、実はコモンズがだいぶ前から言っています。コモンズを始め、長期投資をするときに日本の優れた企業に行くと、従業員数は開示されていますが、年代別や男女別について答えられる企業が15年前はほぼありませんでした。

今、出ている成績だけ見るのであれば、あまり関係ないかもしれませんが。例えば、同じ業種で同じぐらい利益を出していても、平均年齢が50歳ぐらいという会社と、30代前半という会社であれば、長期投資の会社からしたら平均年齢が30代前半の方に投資したくなります。その会社の人口ピラミッドによって人件費も変わってきます。そういったことが全く開示されてなかったので、開示してくれという話をしてきました。

今回の新しい資本主義実現会議や、渋澤の入っているグローバルなコミュニティでも、ヨーロッパの会社も、環境の話はすごくしますが、人的資本開示みたいな話は全然されてこなかった。それについてはだいぶ機会を通じて言ってきたのもあり、我々も少し貢献できたなと思っている、というのがベースの一つあります。進んでいる会社は残業時間が一人頭どうなっているのか、歴年で見ていたらどれくらい減ってきているのか。内部通報の件数や離職率と、復帰率。そういったことまでディスクローズをする。そうすると、だいぶ分かってきます。

それは人事の中身を見たいということではなくて、2030年、2040年に自分たちはこういう会社になりたい！ということを表明する企業が増えてきています。しかし、そこに行くためのボードメンバーは、今後どういったスキルセットを持っている人たちが必要になるのか。また、そこに行くための従業員の教育は、どのようにしているのか。どこから人を集めているのか？というようなことを我々は知りたい。そのために開示をしてほしいという話をしています。

一方で、NISAが始まってから、私に中小企業で勉強会をしてくれという依頼がパラパラありました。上場をしていない中小企業ですが、従業員はそれなりにいらっしゃいます。今、賃金をすごく上げていくことは難しいかもしれないのですが、金融教育をして、自分で資産形成ができるということが、人材獲得のためにすごく大事なことだと思っています。社長個人もNISAをやっています。NISAやiDeCoをどうやったらいいのか社員向けに説明を希望する経営者はいらっしゃいます。従業員のことをすごく思っている経営者が広がらないといけないと思います。

ただ大企業は、例えばDBでいうと、人事部からほぼ定年になる人がでてきて、金融のことが何もわからないので丸投げをする。その結果、ひどい外資系の証券にデリバティブまで全部やらされて、ひどいことになったケースをいっぱい見てきました。大事な従業員の年金のお金であるDBやDCの運用。

DCは、14年ちょっと前に広く企業に広がっていく中で、友人から何を選んだらよいか見てくれと言われてました。相談を受けるたびに赤色の企業グループの人たちは赤色の商品がたくさん並び、青色の銀行のグループのところは青色の商品がずっと並んでいる。今どき、こんなのあり得ないでしょ？というそんな状況です。最近でもiDeCoやネット証券で手数料率を見ると数ベースになっているのに、高い10何ベースぐらいのインデックスが普通に並んでいるわけです。そこに対しては「企業の経営者が従業員から説明を求められたときに説明できるんですか？従業員のウェルビーイングみたいなことを言って、それは説明できませんよね。そこはちゃんとやりましょう」という議論もだいぶしてきました。

しかし金融庁は金融機関にしか対応できないため、官邸の中にもう一個ワーキンググループ作り、ここがアセットオーナーをしっかり改善していくというような建て付けに今回はなっています。そういう意味では今回だいぶ進むところはありますし、岩城さんがおっしゃっていたようなところの課題は100点の回答はないと思いますけど、以前よりはだいぶ良くなるかな、と思いますね。

**参加者** | 今年、コモンズ投信さんが開始して15年目ということで、ちょうど30年ということの一つのメルクマールにされているということですが、これまでの15年を振り返って、というところと、これからの15年に向けて何かイメージがあれば教えていただきたいなと思います。

**伊井** | 金融庁の方々には担当者が変わるたびに、「レオスさんやセゾンさん、鎌倉さんやコモンズを含めて起業された後、なかなか次が出てきません。どうしてですか？」と聞きにきます。みんな10年間の赤字を経験しています。既存の金融機関でそれなりに年収をもらっている人が10年間赤字の経営にチャレンジする。あるいは10年間赤字の組織を運営する胆力。そこに本気で行こうという人は普通いません。

僕ら変わってる人だと思います。私も山一証券に会社破綻するまでいましたが、起業してみて、やはりお金、投資に対する信頼は、1年や2年じゃできないということがよく分かりました。本当に一定程度、お金を託してもいいかなと思えるには、10年ぐらいかかります。お金は、信用が商売なんだということが、5年、6~7年経過した時に改めて実感しました。

僕や、渋澤は割と業界に友人が多い方ですが、当時みんな最初は応援したいと言ってくれました。日本株の長期投資をやるといったら、「日本株で長期はちょっと無理じゃない？」と。当時、日経平均8,000円ぐらいで始まっていますが、著名なストラテジストの人たちも日経平均5,000円はあるよ！という中で、「コモンズは応援したいけど、ファンド買うのはちょっとしばらくいいわ」と言います。ストラテジストは、「下がったらすぐ買う」と言って、口座はすぐ作ってくれました。でも未だに買ってないので、長期投資に対する理解が当時はほとんどなかったですね。

今は一定程度分かる人は分かっているだけだと思います。一方で企業側からも、今、そこは信頼を得ていると思っています。企業側が新しく統合報告書や中期計画を出すときに、本当に著名な経営者の方々から、最初にコモンズでレビューをしてほしい、フィードバックしてほしいとか、何かあったときに企業側から相談があることがすごく増えています。そこは10年、15年投資を続けてきている日本では本当に数少ない運用会社だと思っているので、手応えはやはり15年経ったらすごくあります。

これから15年先を言うと、運用の世界は、インデックスファンドは別ですけど、アクティブファンドはもともと量を追求するのではなくて質を追求することが本来です。ある意味、匠の世界です。ですから、クオリティを常に追求する中で、いかにその価値を多くの方に提供できるのかということと、これからも考えていきたいと思っています。



ます。また長期投資家ならではの情報発信ができれば、それはソーシャルのことを含めて長期投資家じゃないと説得力もないので、そういったことをこれからも頑張っていきたいと思っています。

**岡本** | やはりこれから本当に必要なのは、いいアクティブなファンドのいいパフォーマンスです。このファンドは、パフォーマンスが非常にいいから、フィーも高いということが通るようにしていかないといけない。しかし、どちらかというと、今は、やはり残高にまず目が行ってしまい、残高イコール収入になっています。そうではなくて、フィーを上げて耐えられるぐらいのいいパフォーマンスを上げるファンドが、これからすごく大事になってくると思います。

もう一つ、インデックスもアクティブもいずれにしてもESGやSDGsというのはすごく大きな課題になってきています。ボーグルさんの講演を私が直接聞いた時に、ボーグルさんは、「常々インデックス運用もコーポレートガバナンスの役割を果たすべきだ」と言っていました。その時のお話を一部、紹介しましょう。「昔ながらの『気に入らなければ売ればいい』というウォールストリートルールは、インデックスには当てはまらないのです。インデックスファンドは株式を売却できません。経営陣が気に入らなければ経営陣を変えなければならない。インデックス運用者はこの問題にかなり真剣に取り組んできています。一晩で変化は起こりません。多くの課題があります。バンガードでは現在30名のアナリストがいます。我々は会社を運営しようとは思っていません。株主の利益になるように、企業を運営してもらいたいのです。経営者の利益のためになるようにではないのです。これが目標です。いずれにしてもインデックス運用者のコーポレートガバナンスへの参画が増えるのは不可避だと思えます。コストですが、バンガードの場合は年間約50億ドルぐらい掛かっています。しかし、これは投資家として社会に対する義務であると考えています」と言っているのです。

結局、私はアクティブでもインデックスでもそれぞれの立場によってアプローチは違うかもしれないけど、株主として企業を良くしていく。それを通じて社会を良くしていくという責任は持っていると思います。インデックスだからそれは一切無視して、安ければいいという論調になっていますが、それは少し違うんじゃないかなと思います。インデックスもアクティブも、ともにいい社会を作っていくという責務を負っているということです。今日は内容の濃い良いお話をたくさんお伺いできてよかったです。どうもありがとうございました。

(文責 FIWA)

このページを印刷する

カテゴリー FIWAマンスリー・セミナー講演 1  
タグ 【Vol.254】 2024年02月15日発行



📅 2024年2月7日

FIWAマンスリー・セミナー講演 2

## 【Vol.254】FIWAマンスリー・セミナー講演より（講演2）

「ウォール街のランダムウォーカー」を読み解く（5）

講演 FIWA理事長  
岡本 和久 CFA, FIWA®  
レポーター 赤堀 薫里

バートン・マルキールの『ウォール街のランダムウォーカー』を読み解いています。この本が出て50周年です。全部で4部の構成ですが、5回にわたって、1回につき1部ずつお話をしていきたいと思っています。5回目の今回は、ウォール街ではなく、兜町をどうランダムウォークするのかをお話しします。

大きなテーマとして、一つは心の面の問題であるファイナンシャルヒーリング。もう一つは運用のもう少し具体的なお話です。

心、生き方、ライフプラン、生活と基礎知識、実践、知識、成功のための教え、いずれにしても、心の面、生活の面、そして運用の面、これらは本来一体になっているべきものですが、どうも資産運用というと、「何を買ったらいいか?」、そこに飛びついてしまう傾向があります。そうではないこととお話ししたいと思います。



最初に考える必要があることは、どんな自分になりたいのかということです。

やはり人生そのもののビジョンやミッション。そのために何が必要かということ、瞑想や祈り、静かな時を持って自分の心の内側を眺めてみるのが大切です。また、人生の仕上げとは、いっぱい「しあわせ」と、たくさんの「ありがとう」、身も心も「げんき」という、この「し・あ・げ」が大事だということです。

我々の人生の目的はなんでしょう。朝起きて生活して、夜になると寝る。何のためにこれをずっと繰り返しているのか。それはお金持ちになりたい、偉くなりたい、有名になりたい、ということではなく、やはり「しあわせ持ち」になりたいからでしょう。それが我々の生きている目標です。そのためには自分がどんな自分になりたいのかということとも関連してくるわけです。

これまで、私は子ども向けにハッピー・マネー四分法というお話をしてきました。最初に教えるのはお金は感謝のしるしということです。お金で自分が欲しいもの、必要なものが手に入る。そうすると「ありがたい」と思う。だから、自分が持っている大事なお金を相手に渡してあげる。

では、どうしたらお金を得られるのかということ、お金は感謝のしるしですから、人に感謝されることをすることが必要です。それが仕事なのです。仕えるという言葉は自分より上位のものに奉仕するという意味です。我々にとって一番上位にあるのが世の中です。だから世の中に仕えることが仕事なのです。そして、みんなに感謝されることをして、稼いだお金をどう使うのかお話をしてきました。ハッピー・マネー四分法ということで、「つかう」「ためる」「ふやす」「ゆずる」です。

「つかう」とは、今の自分が喜ぶ。「ためる」とは、少し先の自分が喜ぶ。「ゆずる」とは、自分ではなくて、今、困っている人や、世の中のためにゆずる。そしてずっと自分の将来のために「ふやす」。これは投資です。さらに自分のお金を投資することで投資先企業が良いい世の中創りに貢献する。

ハッピー・マネー®四分法はさらにハッピー・ライフへの四ステップというものを最近考えています。「つかう」「ためる」「ふやす」「ゆずる」というのは単にこのお金をどうするのかというだけではなくて、「つかう」とは、自分の能力やエネルギーを他の人のために使う。「どうぞ」と言って、電車で席を譲るといような小さなことを相手に与えてあげる。そうすると相手から今度は「ありがとう」と言われる。受取った感謝を貯めることができる。感謝がだんだん貯まってくると、自分の行為の中でどういうものが一番みんなに喜ばれるのかだんだんわかってきます。そして世の中でどのように自分の能力が役立つのか見極めることができます。人を笑顔にすることがどれぐらいできるのか。それが自分の仕事になっていくわけです。そして最後が世の中の人に平和で幸せな世界を「ゆずる」。このような新しい展開をしたいと考えています。

人生の目的とは、しあわせ持ちになることですが、しあわせ持ちとは一体何なのか？健康、愛する存在、交友関係、趣味や楽しみ、そして社会貢献と金融資産です。お金とは大きな枠組みの中の一つでしかありません。健康、愛する存在、交友関係、趣味・楽しみ、社会貢献、金融資産の6つが上手くバランスが取れて外側に広がっている。それが重要だということです。そして同時に人生には、学びの時代、働きの時代、遊びの時代という3つのステージがある。

この3つのステージを通じてこの6つの資産をバランス良く増やす。これらはハッピーライフのための資産、しあわせ資産だと考えてもらえたらいいと思います。これをバランスの取れた形で少しずつ大きくしていく。これが人生というものではないかと考えています。

やはり最初に、ライフプランが必要だと思います。家計の見直しと予測。資産、負債、収入、支出の状況。ニーズとウォンツに切り分け。任意的な支出と非任意的な支出。本当に無駄な保険にたくさん入っているような、過剰なリスクプロテクションは避けるべきです。また将来を見極めてどのようなキャッシュフローになるのか。こういったことを総合的に見直す。ここからまず本当は始まります。

それに基づいてライフプランが出来上がって、マネープランが明確になり、マネープランの中のインベストメントプラン、投資方針が決り、インベストメントプランのその先に、投資して得た収益をどのような形で使っていくのかというスペンディングプランがあると位置付けられます。つまり資産運用は、あくまでこの4つの中のたった1つの要素であるということをお忘れはいけません。

講演では、将来の自分は今の自分が支えることの重要性を説き、投機、投資、運用の違いを説明。また投資の法則やアドバイザーという伴走者の必要性について解説。最後に喜寿を迎えられた、ご自身の半生を振り返られました。

このページを印刷する

カテゴリ FIWAマンスリー・セミナー講演 2  
タグ 【Vol.253】 2024年01月15日発行



2024年2月7日

FIWA認定会員 投稿コーナー

## 【Vol.254】FIWA認定新会員 投稿コーナー

### インベストライフと私

みんなのお金のアドバイザー協会～FIWA®認定准会員

大谷 浩昭、FIWA®

\* FIWAは金融商品の販売を行わないアドバイザーに与えられる称号です

#### 大谷 浩昭 プロフィール

1971年、大阪府生まれ。会社員として勤務の傍ら、ボランティアで大阪において長期投資の普及活動に取り組む。

各種長期投資セミナーを主催。インベストライフ・セミナー、I-OWAセミナー、独立系直販投信セミナー（各種）、草食投資隊設立記念セミナー等。サロン・インベストライフ大阪（長期投資仲間コミュニティ）発起メンバー。長期投資仲間通信「インベストライフ」に寄稿（随時）。現在は、FIWA®セミナー等を受講しながら、優良投資信託の目利きになるべく研鑽を積む。



#### <長期投資との出会い>

私は1999年に証券会社に口座を開設して株式投資を始めました。当初はさまざまな本や雑誌を読んで勉強していましたが、次第に澤上篤人さんの長期投資論が腑に落ちるようになってきました。当時大阪では石津史子さん（現FIWA®理事）が澤上さんの勉強会や長期投資セミナーを主催されていて、私も足を運ぶようになりました。その後石津さんが投資信託会社の立ち上げで多忙になってきたため、大阪では私が各種長期投資セミナー（インベストライフセミナー・その他）を主催するようになりました。

#### <インベストライフとの関わり>

インベストライフとは、2003年1月に長期投資仲間通信「インベストライフ」が創刊された当初から関わってきました。インベストライフは澤上篤人さん・岡本和久さん（現FIWA®理事長）をはじめとする資産運用業界の著名な方々が編集委員をされていて、そのような方から直接お話を聞いたり質問したりして知見を深めることができたのはかけがえのない財産となっています。

（インベストライフ創刊以来の歴史を下記にまとめました）

インベストラ이프の学びを深め、長期投資仲間どうしで交流を深めていこうという有志が集まって「サロン・インベストラ이프大阪」を立ち上げました。セミナーで勉強した後は懇親会を開催して、メンバー同士で親交を深めました。その頃に知り合った方々とは、その後も折に触れて情報交換したり、セミナーの運営を手伝ってもらったりして、貴重な同志となっています。

#### <FIWA®の会員として>

2020年にコロナ禍が始まってからしばらく長期投資の勉強から遠ざかっていましたが、2023年11月25日に大阪で開催された「FIWA®設立4周年記念セミナー」に参加したのが初心にかえるきっかけになりました。お金の不安から解放されて充実した人生を送る人が増えて、心豊かな社会が現実のものになってほしい。そのために力になりたいという思いから、私もFIWA®准会員として参加させていただき運びとなりました。これからもFIWA®の他の会員の方々とベクトルを合わせて活動していきたいと思います。

#### <インベストラ이프の歴史（概要）>

**2003年1月** 長期投資仲間通信「インベストラ이프」創刊（発行：オフィスサンサーラ）

**2003年3月2日** 創刊記念セミナーを開催。「めざせ！ファイナンシャルインデペンデンス」（於・東京国際フォーラム）

**2003年12月号** 岡本和久さん（現FIWA®理事長）が編集委員として参画。

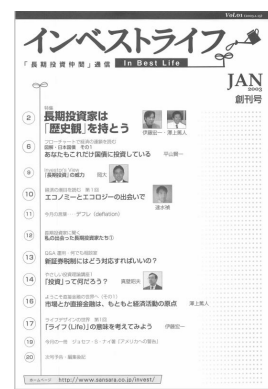
**2004年1月24日** 2004年より全国セミナー（地方セミナー）を開始。第1回目は大阪「インベストラ이프セミナー in 大阪」（於・中央公会堂）。その後、仙台、札幌、大阪、福岡、大分、熊本、金沢、富山、秋田、名古屋、美瑛、岩木、沼津、京都、広島、神戸などでインベストラ이프・セミナーを開催。

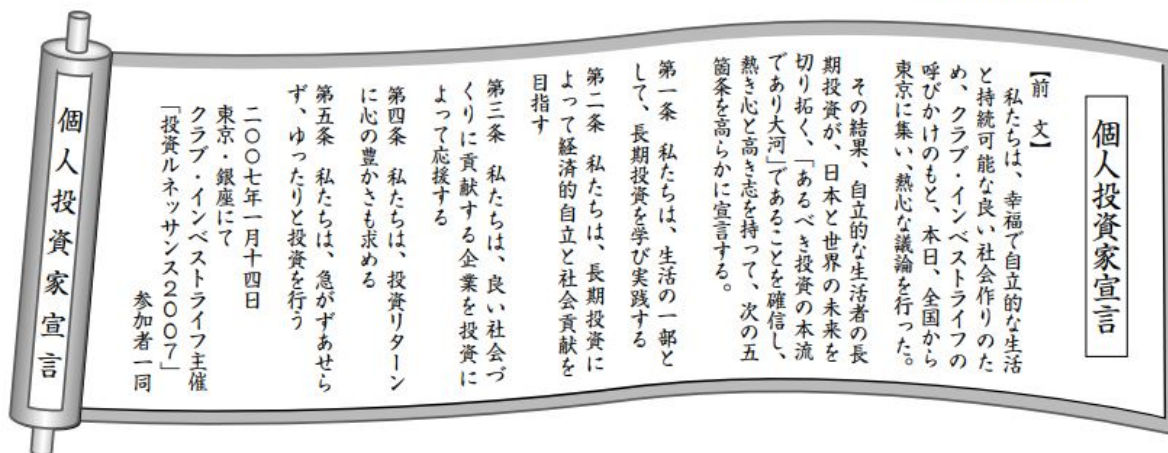
**2004年9月号** 「大阪発・年金語の通訳いたします」（石津史子さん：現FIWA®理事）連載開始

**2005年10月号** 「地方発『インベストラ이프通信～大阪編～』」（大谷浩昭：現FIWA®会員）連載開始

**2006年2月** 従来の出版元、オフィスサンサーラから、I-Oウェルズ・アドバイザーズに事業買収。企業広告を一切とらない、短期の相場見通しは掲載しない、筆者個人としての意見掲載を基本として再スタートを切る

**2007年1月14日** 東京銀座で投資ルネッサンス2007を開催（日本中から約400名の会員が参加）個人投資家宣言を採択する。





- 2008年1月** クラブ・インベストラ이프設立（任意団体）、インベストラ이프を会報にする
- 2010年1月** 会報誌をインベストラ이프をウェブ化
- 2012年7月** ウェブ上にクラブ・インベストラ이프を開設
- 2013年1月** 会報誌インベストラ이프を完全無償化
- 2020年5月** 活動の主催主体をI-Oウェルス・アドバイザーズ株式会社から特定非営利活動法人「みんなのお金のアドバイザー協会～FIWA®」に移管
- 2022年2月** 創刊以来のコンテンツを活かしつつ、FIWA®のサイトにインベストラ이프のタブを設置。
- 2024年1月** 創刊以来、21年経過、FACEBOOK上のクラブ・インベストラ이프では3800名の会員が参加している。

~~~~~

このページを印刷する

カテゴリ FIWA認定会員 投稿コーナー  
 タグ 【Vol.254】 2024年02月15日発行



2024年2月7日

FIWA認定会員 投稿コーナー

## 【Vol.254】FIWA認定会員 投稿コーナー

## 自著自薦 『知識ゼロから始める女性ひとり起業BOOK』

寄稿：しなやかライフ研究所 代表 小谷 晴美 CFP, FIWA®

\* FIWAは金融商品の販売を行わないアドバイザーに与えられる称号です

## 小谷 晴美 プロフィール

しなやかライフ研究所 代表。前職では経営コンサルティング会社にて中小企業診断士として経営指導、研修等に携わる。

2006年ファイナンシャルプランナー資格を取得し、お金の身近な相談役として個人相談件数は1500件を超える。

個人事業主の妻としてサポートをした経験と、子育てをしながら仕事の幅を広げてきた経験から、女性の起業支援、個人事業主の生活設計支援を得意とする。

著書に「女性ひとり起業スタートBOOK」（コスミック出版）がある。

HP : <https://www.shinayaka-life.com/>



大阪でファイナンシャルプランナーをしておりますFIWA®正会員の小谷晴美です。

2冊目の著書『知識ゼロから始める女性ひとり起業BOOK』が出版されるにあたり、岡本和久先生のご厚意で機会をいただき、拙著について紹介させていただきます。

「ファイナンシャルプランナーが起業の本？」と違和感を持たれるかもしれませんが、自己紹介を兼ねて経緯から書かせていただきます。

私は20代後半から30代にかけてコンサルティング会社に勤務し、中小企業診断士として商業・サービス業の経営指導に携わった経験がございます。

結婚後はフリーの研修講師として、企業研修や専門学校等でマーケティングや財務管理についてお話をしておりました。その後、夫の独立開業を機にファイナンシャルプランナー資格を取得し、マネーセミナーの講師として活動を始めました。

セミナーの内容は家計管理や保険の見直し等いわゆる「暮らしのお金」に関するものでしたが、セミナー終了後に女性の方からよくこんな質問を受けました。

「ヨガ講師として小遣い程度の収入があるけれど、確定申告をしなくて大丈夫か？」



「コーチングの勉強をされていていずれ独立したいけれど、夫の扶養から外れるのか？」

セミナー冒頭の自己紹介で「夫の独立開業をサポートする中で、税制や社会保険のしくみ、保険や金融商品などの知識の必要性を感じてファイナンシャルプランナー資格を取得した」というような話をしていたため、個人事業のお金について詳しいと思われたからだと思います。

「扶養の壁」などパートで働く方に比べて、妻が個人事業主の場合の情報は少なかったため「何か始めたい」という想いをもちながら一歩踏み出せなかったり、売上が上がってくると「これ以上稼ぐと扶養から外れる」と踏む必要のないブレーキを踏んでいたりと、相談を受けると「勿体ない」と感じることもありました。

そんな中で2011年に大阪市立男女共同参画センターのコラボ事業として、女性のライフステージに応じた働き方をテーマに「起業セミナー」を企画し実施したところ、「女性の起業」にまつわる講演や相談のご依頼が増え、気がつけば私の相談者のほとんどがフリーランスの女性となっていました。

セミナーに参加された方や相談してくださった方がオリジナルの商品・サービスを創り上げ、イキイキと活躍されている様子を拝見できることは、FPとして何よりの喜びです。

また、扶養内からスタートして2~3年で正社員の頃の収入を超える人や、法人を設立して活躍の場を広げるようになる人も少なくありません。

「人は何歳であっても可能性の塊で、いつからでも変わる」と私の方が勇気づけられ、励まされてきたように思います。

一人でも多くの方が安心して自己の可能性にチャレンジできるようにとの想いで、2020年に初めての著書となる『小さく始めて夢を叶える女性ひとり起業スタートBOOK』を出版しました。

それから3年が経ち、ますます起業や副業といった「雇われない働き方」に対する関心が高まっていると感じます。

その背景には、次のような労働環境の変化があると思います。

- 新型コロナウイルス感染症の影響による雇用不安から「雇われない働き方」を模索する方が増加
- 働き方改革の一環として、副業を解禁する企業が増加
- テレワークの普及により、働く時間や場所の選択肢が増加

その一方で、インボイス制度や電子帳簿保存法など新たな制度の導入もあり、規模の小さい事業者からは困惑する声が聞こえてきます。実は小規模な事業者に求められることは意外とシンプルなのですが、発信される情報の多くが大規模な事業者向けであるため不安になるのだと思います。

2冊目となる『知識ゼロから始める女性ひとり起業BOOK』では、

- 「雇われない生き方」に興味を持つ方が、安心して起業や副業にチャレンジできるように
- 小規模な事業者が会計業務に労力やお金をかけず、制度改正に振り回されることなく、本業に専念できるように

最低限必要な知識を女性目線でわかりやすく紹介しています。

さらに、知識がなくても小遣い帳のように記帳できて「収支内訳書」「損益計算書」が自動作成される「Excel帳簿」を付録とすることで、実務面からも起業をサポートする一冊となっています。



また、ゼロの状態から自分らしい働き方を実現してきた多くの女性に共通する起業を成功に導くポイントや、無理なく「好きな事」を仕事にしていくステップ、起業をサポートしてくれる公的サービスの活用などを紹介しています。

拙著が生活者の働き方・生き方の選択肢を増やし、自己の可能性を信じて一步踏み出すきっかけとなれば幸いです。

このページを印刷する

カテゴリー FIWA認定会員 投稿コーナー  
タグ 【Vol.254】2024年02月15日発行



2024年2月7日

動画紹介

## 【Vol.254】FIWA動画紹介

FIWAみんなのお金チャンネルで紹介した動画です

FIWAではYouTube上で「みんなのお金チャンネル」という動画を公開しています。目的は以下の2つです。

1. 投資未体験者、初診者の方に資産運用で本当に重要なことを知っていただく
2. FIWAアドバイザーが投資未体験者、初心者の方に資産運用で本当に重要なことをどのように解説すれば良いかをしていただく

各回、10～30分程度を考えています。お役に立てればうれしいです。質問もご遠慮なくどうぞ。

### FIWA動画紹介

#### FIWA動画紹介

「本多静六先生に学ぶ人生計画の考え方」（岡本 和久）

- 0:00 本多静六先生のプロフィールとライブプラン  
4:49 人生ステージ四分法  
9:42 人生計画の為の5要素と処世訓  
14:25 私のライフプラン  
(22:32)

本多静六先生に学ぶ人生論の考え方



山崎 元・岡本 和久対談 司会：梶井 駿介

第一回（2023年11月12日収録）

お金の本質とは

お金の未来はどうなる

金利のある時代の備え方

年収1000万円は年収500万円より偉い？お金の強くなる頂上対談【山崎元・岡本和久対談 #1】



山崎 元・岡本 和久対談 司会：梅井 駿介

第二回（2023年12月3日収録）

会社とは何か

会社と株式

投資をどう考えるか

会社員のデメリットを「投資」で解消できるワケ。投資対象の正解は？【山崎元・岡本和久対談 #2】



山崎 元・岡本 和久対談 司会：梅井 駿介

第三回（2024年1月11日収録）

山崎 元さんは2024年1月1日に逝去されました。従いまして第三回は梅井俊介さんの司会のもと、岡本和久がお話をさせていただきます。山崎さんのご冥福を心よりお祈りいたします。

あるべきアドバイザーの姿とは

人生の豊かさをどう考えるか

お金だけではない、しあわせになるための6つの資産、資産運用立国の鍵はホンモノのアドバイザー【山崎...



このページを印刷する

カテゴリー

動画紹介

タグ

【Vol.254】 2024年02月15日発行



## 新春 相場川柳大会

FACEBOOK 上のグループ、「クラブ・インベストライフ」で株式市場をお題にした川柳大会が開かれました。主催した私も驚くほどたくさんの投稿をいただきました。みなさんの作句力には頭が下がるばかり…。それだけマーケットに対する思い入れも強いということでしょうか。

文学的な句から、ダジャレまで、何でも自由に表現できるのが川柳の良いところです。難しいことは考えず、お楽しみください。



### 編集

2013 年を振り返っての「相場川柳」募集  
みなさんもどうぞ！インベストライフ1月号に掲載します！！

### KE

高くてねとても買えない手遅れだ  
(勝てない人の気持ち川柳)  
高値超え今から買うぞまだ騰がる  
(トレンドフォロワー勝利の川柳)

### KN (ペンネーム:淡心)

悲観論 無視したあなたが 大正解

### TK

川柳というよりダジャレ・語呂合わせみたいで  
済みません

朝刊は (超緩和) 夜明けとともに やっ  
てくる

安倍黒田 上がった株は ユニクロだ  
三の矢が 折れても平気 四本 (資本) の  
矢

輸出株 買われた 輸出 株価割れた

### 漢韓痾 緩観完巻 寒肝感

じゃーねっと お前言えるか 言えらんか  
惜しかった その人の名は サマーズぎー  
ます

### KU

「あれかこれか」から「あれもこれも」そ  
して「えいやあー」となるのはいつ？

### KN (ペンネーム:淡心)

コツコツと 地味な積み立て 実を結ぶ  
知識より 胆力勝る 大相場  
白川の 雪をも溶かす 黒田節  
窓口の 勧誘無視して 大成功  
ちょっと待て NISAは 急に変われない

### TM

この相場 流動性の バブルかな

### KN (ペンネーム:淡心)

相場観 俺が一番！・・・ そう？ばか～  
ん！



## 長期投資仲間通信「インベストライフ」

KU

KNさん——ギャグもさえさえジャケン。

KN (ペンネーム: 淡心)

今でしょう ほんとに今かな ほんとかな?

セミナーで 習ったことは 即実践

投資家の 本懐見たり 売り相場

KUさんに 誉められうれし 今宵かなな〜んちゃって。

KU

KNさん 配当利回りで買った銘柄急落したケン損切りして今年はオシマー—イ。

KK

あっさりと 悲観で懲りてた 人戻る

KN (ペンネーム: 淡心)

損切も 時には大事な 手段なり

MD

アベクロに 乗ったあなたは 大儲け

白川の デフレも今や 過去となり

サルネコの 相場を逃せば もう10年

よく見れば 今年もやっぱり 5月売り

KE

円安だ日本の富が消えただけ

KO

今年は5月23日に1143円安という大暴落もありましたね…

暴落も良い思い出で年を終え

ああ、1年前に買おうかどうか迷ったんだよね…という人も多いでしょう

あの時に買えばよかった上げ相場

KU

一部スッキリ損切り トータルでプラス故

KE

税制が変わる来年チャンスだ!

税上がる今年は利食い千人だ

株上がる…円安なので国富減り

KU

久方の利食い千人力行使

来年は利食い万人力か 長期保有か

SS

上げ相場、何を買っても、良い着地

TS

節税で 売ったら騰がる 皮肉哉

SS

ブルブルと 赤字企業も 跳ね上がる

HM

NISAでも 始めてみるかと 爺さん言

い

KN

あれっ? HMさん、爺さんじゃなくて「兄(にい)さん」じゃないんですか? アレアレ?

HM

KNさん、確かに単にダジャレにするのであれば兄さんなのですが、元々NISA(Nは日本)よ



## 長期投資仲間通信「インベストライフ」

りJISA(Japan)の方がよかったのに、と常々思っているのに、爺さんに致しました。

KM

上げ相場 リスクの取りすぎ ご用心

SS

面白い！

リスク取りすぎ、←の方がベターでは？

KN

HMさん・・・深い。なるほど。でも普通の人わかりません(笑)。

HM

バイオ株 高値掴みで バイオハザード  
パズドラより 高難易度の ガンホー投資  
大相場 来るまで待とう トヨタ株  
5月買い 6月売って アベコベミックス

SS

バイオ株 高値掴みで バイオハザード  
↑素晴らしい。今年の相場を良く反映してますね。

SS

3Dプリンタでもお願いします。

HM

群衆化学 後半不調で ぐうんえ〜と嘆く

SS

おっー！プロ以上にプロの銘柄選択最高です。  
それにしても良く個別見てらっしゃいますね！  
びっくりです。

SS

バイオ系も基本的にこんな絵面でしたね。

HM

ゼネコン株 五輪期待も 全然来ん  
今年は、ちょっと期待が先行し過ぎて、そのあと崩れている銘柄群も多いように思います。

SS

はい。川柳ではありませんが・・・

・今年 JR 東日本(9020) PBR = 1.5, ROE=8.7%, 配当利回り=1.5% で良い年だったわ。by・コツコツ投資家(A)さん  
・今年暑かったぜーい。夢真 HD(2362) PBR = 15(上の 10 倍), ROE=26%(上の3倍), 配当利回り=1.9%。by オリンピック決定後の需要を正確に分析したロマン追求型投資家(B)さん  
・今年バイオ系と3D プリンタでちょっと火傷したぜーい。By 投機家(C)さん  
こんな感じでもかもしれませんね。川柳から脱線してごめんなさい。

TK

半値株 倍がえしして やっと元  
倍返し 不忠な株の おもてなし

HM

中国関連 コマツ上がらず 困ったな

お題が「相場川柳」ということで、国内株式相場に限られていないので、

逃したぞ 通貨ユーロの 押うしゅ目買い

KN

Oh! このままでいくと、来月のインベストライフ誌は全ページ川柳になりそうですね(笑)。



## 長期投資仲間通信「インベストライフ」

TK

余の辞書に あるのは来た、見た、買った、  
勝った！ by ユリウス・ボナパルト  
カンカンと 除夜の鐘まで 強氣かい？

KE

大相場終わりに買うと暴落だ  
上げ上げで 上げに上げたり 上げ相場

KO

安く買い高く売れとはおっしゃれど

KN

どうします？ たぶん別冊 発行だ  
(冗談です)

HM

川柳というより、ダジャレに走り過ぎたので、方  
針変更。  
まだかも う 悩み悩んで 猫に聞く  
罪線を 引く手も進む 上げ相場  
悲観論 鼻で笑える 令み益

KY

何時買うの？ 株価下がれば 「今でし  
よ！」と

KN

OH～！レベルが高くなってきたあ。諸先輩の  
方々の面目躍如！

MT

皆さん、すばらしい！良くどんどん出てきます  
ね(^^)

KN

田原さん やればやるほど 出てきます・・・

KO

評論家いつの間にやら強氣論

KN

強氣こそ 明日の日本の 底力！

KY

リスクオフ したかと思えば リスクオン

KOさんの句をちよつといじらせてもらいます。  
評論家 いつの間にやら 強論家

KN (ペンネーム: 淡心)

安倍総理 少しは周りを 気にしてね  
投資こそ 世の中良くする 手段なり  
高値圏 後から見れば 安値圏  
外人に 買い支えられる 情けなさ  
将来に 不安があるなら 投資せよ  
うま (馬) くいく 信じた心が 世を創る

HM

夢だのみ 初起きさりとして 午後静か

KN

KUさん、お誉めのお言葉光栄です。  
学生時代、落研だったもので・・・。  
毎日、こんなのばかり考えてました。タハハ

KK

安倍さんの「ダメ押しミクス」は大納会  
(今夜9時56分発表)

TK

KU様のお励ましに悪乗りし連柳？？？です。  
途中までは格調高いんですけど・・・





## 長期投資仲間通信「インベストラ이프」

悲観終え 今は懐疑か 樂觀か  
陶醉の 影まだ見えず テンプルトン  
天プル井？ 天井よりも そばにしよー  
年越しは みんなで食べよ 揚げそば  
年越し後 みんなで買えば 上げ相場  
千年の うまい話にゃ 落ちもある ヒヒ  
ン

KU

TK 様その調子でガンバッテチヨ。(えらそうに  
すいません。)

TK

Bernanke ひげのオヤジが 婆なんけ？  
すんません、相場に関係なし。

KY

初詣 絵馬に託する 上げ相場

KO

あの時に買えばよかった上げ相場  
四季報を片手に持って初詣  
久方の笑顔あふれる大納会  
マユツバの人もあわてて買い出勤  
投資家がみんな笑顔は黄信号  
(いや、赤信号かな？)  
NISA (ニーサ) という言葉が躍る年の暮れ

AK

上げ相場 待つて損なし 年の暮れ  
お粗末<(\_)>

# <モデルポートフォリオ:2024年1月末の運用状況>

単位: %

|      |     | トータルリターン |       |            |             | リスク         | 1万円ずつ積み立てた場合の<br>投資額に対する騰落率 |            |              |                       |
|------|-----|----------|-------|------------|-------------|-------------|-----------------------------|------------|--------------|-----------------------|
|      |     | 1ヵ月      | 1年    | 5年<br>(年率) | 10年<br>(年率) | 10年<br>(年率) | 1年<br>12万円                  | 5年<br>60万円 | 10年<br>120万円 | 2000年1月<br>~<br>289万円 |
| 4資産型 | 積極型 | 5.19     | 26.95 | 13.39      | 10.25       | 13.72       | 13.97                       | 46.03      | 78.31        | 202.18                |
|      | 成長型 | 3.58     | 19.25 | 9.14       | 7.24        | 9.25        | 9.71                        | 28.92      | 48.60        | 129.41                |
|      | 安定型 | 1.97     | 11.91 | 4.85       | 4.14        | 5.38        | 5.58                        | 13.75      | 23.30        | 70.94                 |
| 2資産型 | 積極型 | 3.87     | 26.09 | 14.82      | 11.08       | 15.13       | 13.01                       | 48.79      | 87.81        | 244.90                |
|      | 成長型 | 3.19     | 21.00 | 10.82      | 8.15        | 10.82       | 10.28                       | 33.41      | 57.87        | 161.36                |
|      | 安定型 | 2.52     | 16.04 | 6.74       | 5.11        | 7.22        | 7.60                        | 19.54      | 32.12        | 94.02                 |

\* 投資にかかるコストは控除していない。積み立ては、税引き前分配金再投資。ポートフォリオは毎月リバランスをしたものとする。

積み立ては計算月数分を運用したものとする。例えば1年の場合は2023年1月末に1万円投資資金を積み立て始め、2023年12月末の投資資金までとする(2024年1月末積み立て分は運用期間がないため含めていない)。

出所: モーニングスター・ジャパンがMorningstar Directにより作成。Morningstar Directについてのお問い合わせは、お問い合わせメール(<https://www.ibbotson.co.jp/contact-us/>)まで。

## ポートフォリオの資産配分比率(外貨建て資産は円換算ベース)

| 4資産型 |  | 国内株式:<br>TOPIX | 外国株式:<br>MSCI<br>KOKUSAI | 国内債券:<br>NOMURA-<br>BPI<br>(総合) | 外国債券:<br>FTSE WGBI<br>(除く日本) |
|------|--|----------------|--------------------------|---------------------------------|------------------------------|
|      |  | 積極型            | 40%                      | 40%                             | 10%                          |
| 成長型  |  | 25%            | 25%                      | 25%                             | 25%                          |
| 安定型  |  | 10%            | 10%                      | 40%                             | 40%                          |

| 2資産型 |  | 世界株式:<br>MSCI ACWI<br>(含む日本) | 世界債券:<br>FTSE WGBI<br>(含む日本) |
|------|--|------------------------------|------------------------------|
|      |  | 積極型                          | 80%                          |
| 成長型  |  | 50%                          | 50%                          |
| 安定型  |  | 20%                          | 80%                          |

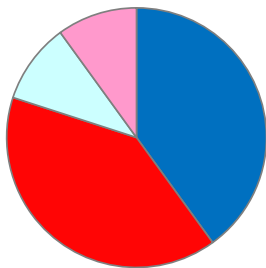
ポートフォリオは「インベストラ이프」が参考のために考案した資産配分に基づき、モーニングスター・ジャパンがデータを算出しています。  
特定の資産配分による投資の推奨を行うものではありません。

「長期投資仲間」通信『インベストラ이프』のその他の記事はこちらからご覧ください。  
<http://www.investlife.jp/>

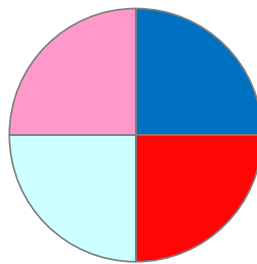
### 4資産型

- 国内株式: TOPIX
- 外国株式: MSCI KOKUSAI
- 国内債券: NOMURA-BPI (総合)
- 外国債券: FTSE WGBI (除く日本)

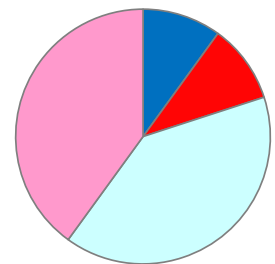
#### 積極型



#### 成長型



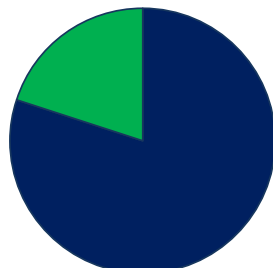
#### 安定型



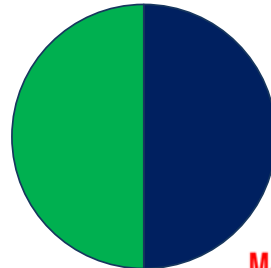
### 2資産型

- 世界株式: MSCI ACWI (含む日本)
- 世界債券: FTSE WGBI (含む日本)

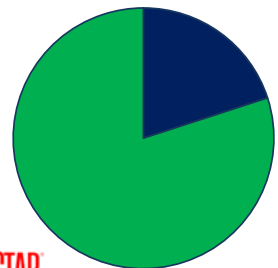
#### 積極型



#### 成長型



#### 安定型



MORNINGSTAR

Copyright ©2024 Morningstar Japan.

＜国内で購入可能な代表的ETF:2024年1月末の運用状況＞

当資料は「インベストライフ」のために、モーニングスター・ジャパンがデータを算出、作成しています。特定の投資信託による投資の推奨を行うものではありません。ファンド名をクリックするとそのファンドの詳細を見ることができます。

「長期投資仲間」通信「インベストライフ」はこちらをご覧ください。FIWA通信 インベストライフ \* | 「みんなのお金のアドバイザー協会～FIWA」

\* 投信ブログ 「梅屋敷商店街のランダムウォーカー(インデックス投資実践記)」の管理人、水瀬ケンイチさんのご協力で銘柄を選定しました。  
なお、国内株式、債券、コモディティについてはインベストライフ が選定しました。

| Ticker | ファンド名                                       | トータルリターン<br>(米ドル換算) |       |            |            |             | トータルリターン<br>(円換算) |       |            |            |             | リスク<br>(円換算) |             | 1万円ずつ積み立てた場合の<br>投資額に対する騰落率 |            |            |              | 1万円ずつ積み立てた場合の<br>月末資産額 |            |            |              | 純資産<br>2024年1月末 |         | 総経費率<br>または<br>信託報酬<br>(%) | モーニングスター<br>分類       | 運動を目指す<br>投資対象指数                                       |
|--------|---------------------------------------------|---------------------|-------|------------|------------|-------------|-------------------|-------|------------|------------|-------------|--------------|-------------|-----------------------------|------------|------------|--------------|------------------------|------------|------------|--------------|-----------------|---------|----------------------------|----------------------|--------------------------------------------------------|
|        |                                             | 1ヵ月                 | 1年    | 5年<br>(年率) | 7年<br>(年率) | 10年<br>(年率) | 1ヵ月               | 1年    | 5年<br>(年率) | 7年<br>(年率) | 10年<br>(年率) | 10年<br>(年率)  | 10年<br>(年率) | 1年<br>12万円                  | 5年<br>60万円 | 7年<br>84万円 | 10年<br>120万円 | 1年<br>12万円             | 5年<br>60万円 | 7年<br>84万円 | 10年<br>120万円 | 百万ドル            | 億円      |                            |                      |                                                        |
| 1308   | 上場インデックスファンドTOPIX<br>(日興AM)                 | 3.97                | 17.71 | 6.37       | 6.07       | 6.10        | 7.81              | 32.31 | 12.83      | 10.11      | 9.99        | 16.22        | 14.62       | 17.66                       | 49.54      | 56.81      | 76.27        | 14.12                  | 89.72      | 131.72     | 211.53       | 68,753          | 100,500 | 0.0748                     | 国内株式・<br>大型ブレンド型     | TOPIX(配当込み)                                            |
| 1348   | MAXIS トピックス上場投信<br>(三菱UFJ国際)                | 3.97                | 17.70 | 6.37       | 6.07       | 6.09        | 7.81              | 32.30 | 12.84      | 10.11      | 9.98        | 16.22        | 14.62       | 17.65                       | 49.56      | 56.83      | 76.27        | 14.12                  | 89.73      | 131.73     | 211.53       | 21,940          | 32,071  | 0.0858                     | 国内株式・<br>大型ブレンド型     | TOPIX(配当込み)                                            |
| 1554   | 上場インデックスファンド世界株式<br>(MSCI ACWI)除く日本(日興AM)   | 1.64                | 17.36 | 10.93      | 9.76       | 8.38        | 5.39              | 31.92 | 17.67      | 13.93      | 12.36       | 18.33        | 16.49       | 17.15                       | 60.96      | 78.98      | 107.38       | 14.06                  | 96.58      | 150.35     | 248.85       | 69              | 101     | 0.264                      | 外国株式・<br>世界型(除く日本)   | MSCI ACWI ex Japan指数(円換算)                              |
| VT     | Vanguard・トータル・ワールド・ストックETF                  | 0.01                | 13.37 | 10.10      | 9.66       | 8.54        | 3.70              | 27.44 | 16.79      | 13.83      | 12.51       | 18.34        | 16.33       | 13.92                       | 57.26      | 74.75      | 104.26       | 13.67                  | 94.36      | 146.79     | 245.11       | 32,560          | 47,594  | 0.07                       | 外国株式・世界型             | FTSE グローバル・<br>オールキャップ指数                               |
| I00    | iShares® グローバル 100 ETF                      | 1.99                | 22.61 | 14.76      | 13.46      | 10.84       | 5.75              | 37.82 | 21.73      | 17.77      | 14.90       | 19.08        | 16.26       | 17.03                       | 76.72      | 104.03     | 145.62       | 14.04                  | 106.03     | 171.39     | 294.74       | 4,849           | 7,088   | 0.41                       | 外国株式・世界型             | S&P グローバル 100 指数                                       |
| TOK    | iShares® MSCI コクサイ ETF                      | 0.78                | 17.12 | 12.07      | 11.17      | 9.68        | 4.50              | 31.65 | 18.88      | 15.40      | 13.70       | 19.28        | 16.87       | 15.89                       | 65.85      | 87.17      | 121.15       | 13.91                  | 99.51      | 157.23     | 265.38       | 194             | 284     | 0.26                       | 外国株式・世界型             | MSCI KOKUSAI(コクサイ)指数                                   |
| EFA    | iShares® MSCI EAFE ETF                      | -0.48               | 8.24  | 6.71       | 6.39       | 4.63        | 3.19              | 21.67 | 13.20      | 10.44      | 8.46        | 17.69        | 16.35       | 10.89                       | 47.86      | 56.45      | 70.81        | 13.31                  | 88.72      | 131.42     | 204.98       | 50,633          | 74,013  | 0.33                       | 外国株式・<br>大型ブレンド型     | MSCI EAFE 指数                                           |
| VSS    | Vanguard・FTSE・オールワールド<br>(除く米国)スモールキャップETF  | -3.03               | 3.17  | 4.63       | 4.71       | 3.86        | 0.55              | 15.97 | 10.99      | 8.69       | 7.66        | 18.18        | 17.68       | 7.95                        | 35.92      | 42.08      | 55.93        | 12.95                  | 81.55      | 119.35     | 187.12       | 8,496           | 12,418  | 0.07                       | 外国株式・<br>中・小型ブレンド型   | FTSEグローバル・<br>スモールキャップ(除く米国)指数                         |
| VTI    | Vanguard・トータル・ストック・マーケットETF                 | 1.12                | 19.21 | 13.44      | 12.64      | 11.91       | 4.84              | 34.00 | 20.34      | 16.93      | 16.01       | 20.45        | 17.57       | 17.21                       | 69.78      | 96.39      | 142.37       | 14.07                  | 101.87     | 164.97     | 290.85       | 354,352         | 517,973 | 0.03                       | 米国株式・<br>大型ブレンド型     | CRSP USトータル・マーケット指数                                    |
| VB     | Vanguard・スモールキャップETF                        | -2.63               | 4.51  | 8.65       | 8.39       | 8.37        | 0.96              | 17.47 | 15.25      | 12.51      | 12.34       | 23.52        | 20.99       | 11.45                       | 51.15      | 67.35      | 97.65        | 13.37                  | 90.69      | 140.57     | 237.18       | 49,499          | 72,355  | 0.05                       | 米国株式・<br>小型ブレンド型     | CRSP USスモールキャップ指数                                      |
| EEM    | iShares® MSCI エマージング・<br>マーケット ETF          | -4.66               | -4.35 | 0.21       | 2.74       | 2.17        | -1.15             | 7.52  | 6.30       | 6.65       | 5.91        | 17.55        | 18.00       | 3.18                        | 17.66      | 22.54      | 34.34        | 12.38                  | 70.60      | 102.93     | 161.21       | 16,989          | 24,834  | 0.7                        | 外国株式・<br>新興国型(複数国)   | MSCI エマージング・マーケット指数                                    |
| VWO    | Vanguard・FTSE・<br>エマージング・マーケットETF           | -3.53               | -2.19 | 2.29       | 3.82       | 3.42        | 0.03              | 9.94  | 8.51       | 7.77       | 7.21        | 17.29        | 17.45       | 4.67                        | 24.65      | 31.48      | 44.76        | 12.56                  | 74.79      | 110.44     | 173.71       | 71,897          | 105,095 | 0.08                       | 外国株式・<br>新興国型(複数国)   | FTSEエマージング指数                                           |
| FM     | iShares® MSCI フロンティア &<br>セレクト EM ETF       | -1.83               | 2.76  | 1.47       | 2.21       | 1.29        | 1.79              | 15.51 | 7.64       | 6.10       | 5.00        | 16.72        | 15.56       | 6.36                        | 23.70      | 27.54      | 35.18        | 12.76                  | 74.22      | 107.13     | 162.22       | 432             | 631     | 0.79                       | 外国株式・<br>新興国型(複数国)   | MSCI フロンティア&エマージング・マ<br>ーケット・セレクト指数                    |
| IGOV   | iShares® 世界国債(除く米国)ETF                      | -3.12               | -1.00 | -3.91      | -1.69      | -1.96       | 0.45              | 11.28 | 1.93       | 2.04       | 1.63        | 6.40         | 8.62        | 5.66                        | 5.78       | 6.87       | 8.13         | 12.68                  | 63.47      | 89.77      | 129.76       | 572             | 836     | 0.35                       | 外国債券・世界型             | S&Pティグループ・<br>インターナショナル・<br>トレジャリー・ボンド指数(除く米国)         |
| AGG    | iShares®・コア 米国総合債券市場 ETF                    | -0.17               | 2.09  | 0.80       | 1.19       | 1.60        | 3.51              | 14.75 | 6.93       | 5.04       | 5.32        | 7.56         | 4.82        | 7.10                        | 20.17      | 25.95      | 31.81        | 12.85                  | 72.10      | 105.80     | 158.17       | 101,514         | 148,388 | 0.03                       | 米国債券・<br>中長期型        | バークレイズ米国総合指数                                           |
| TIP    | iShares®・米国物価連動国債 ETF                       | 0.39                | 2.01  | 2.71       | 2.22       | 2.07        | 4.09              | 14.66 | 8.96       | 6.10       | 5.81        | 8.05         | 5.11        | 6.02                        | 25.32      | 32.98      | 39.90        | 12.72                  | 75.19      | 111.70     | 167.88       | 18,426          | 26,935  | 0.19                       | 米国債券・<br>インフレーション    | バークレイズ<br>米国TIPS指数(シリーズL)                              |
| RWX    | SPDR ダウ・ジョーンズ<br>インターナショナル<br>リアル・エーステートETF | -4.21               | -3.56 | -2.86      | -0.20      | 0.59        | -0.68             | 8.40  | 3.05       | 3.60       | 4.28        | 16.75        | 16.97       | 7.08                        | 14.02      | 15.76      | 19.01        | 12.85                  | 68.41      | 97.24      | 142.81       | 316             | 462     | 0.69                       | 海外不動産(除く<br>米国)セクター型 | ダウ・ジョーンズ・グローバル<br>(除く米国)セレクト・リアル・<br>エーステート・セキュリティーズ指数 |
| IYR    | iShares®・米国不動産 ETF                          | -4.99               | -3.34 | 3.68       | 4.86       | 6.38        | -1.49             | 8.65  | 9.98       | 8.85       | 10.28       | 20.12        | 18.74       | 7.73                        | 29.66      | 41.96      | 59.83        | 12.93                  | 77.79      | 119.25     | 191.80       | 4,210           | 6,154   | 0.4                        | 米国不動産<br>セクター型       | ダウ・ジョーンズ米国不動産指数                                        |
| GSG    | iShares® S&P GSCI コモディティ・<br>インデックス・トラスト    | 4.34                | -1.01 | 6.65       | 4.50       | -4.02       | 8.18              | 11.27 | 13.13      | 8.47       | -0.50       | 25.43        | 22.43       | 5.39                        | 67.64      | 69.68      | 61.51        | 12.65                  | 100.59     | 142.53     | 193.82       | 942             | 1,377   | 0.75                       | コモディティ・総合            | S&P GSCI商品指数                                           |
| GLD    | SPDR®ゴールド・シェア                               | -0.48               | 6.30  | 8.75       | 7.38       | 4.66        | 3.19              | 19.48 | 15.36      | 11.46      | 8.50        | 11.97        | 14.34       | 8.66                        | 47.20      | 64.75      | 79.30        | 13.04                  | 88.32      | 138.39     | 215.16       | 56,169          | 82,104  | 0.4                        | コモディティ・<br>貴金属       | 金地金価格<br>(ロンドン午後決り値)                                   |

\*積み立ては税引き前分配金再投資、計算月数分を運用したものとします。例えば1年の場合は2023年1月末に1万円で積み立てを開始し、2023年12月末投資分までの2024年1月末における運用成果とする(2024年1月の積み立て額は入れない)。  
出所: MorningstarDirect のデータを用いてモーニングスター・ジャパンが作成。MorningstarDirectについてのお問い合わせはモーニングスター・ジャパンのお問い合わせメール(<https://www.ibotson.co.jp/contact-us/>)にてお気軽にご返信ください。